

子どもの「食」に関する取組は、
地域のさまざまな機関で行われています。
地域のさまざまな機関で、
子どもの「食」に関する情報に出会うことができます。

保育所

毎日の保育や食事を通して、
さまざまな食に関する体験活動が
行われています。
また、子育てに必要な離乳食など
食事の作り方に関する
支援も行っています。

地域子育て支援センター

地域の子育て中の方々に対して、
育児相談などによる支援のなかで、
基本的な生活習慣としての
食事に関する相談を行っています。

児童館・児童センター

親と子の食事セミナーなど、
食事の楽しさを学びながら、
親子や親どうし、子どもどうしの
交流をはかっていく事業も
進めています。



ボランティア

食生活改善推進員など
地域ではボランティアの方々による
活動として、親子料理教室なども
行われています。

保健センター

健診のときや、離乳食教室などで、
管理栄養士など食に関する
専門家の相談が
受けられます。

NPO

食に関する取組を
実践する人々が中心となって、
支援活動を行う非営利の団体(NPO)も
食に関する情報提供などを
行っています。

子育てサークル

子育て中の方々が
自主的に子どもを連れて集まり、
子どもたちを遊ばせながら、
学習や情報交換を
進めるなかで、食に関する
テーマもあります。

地域や機関の状況に応じて、子どもの「食」に関する取組や情報の内容もさまざまです。
市町村の窓口や広報、インターネットなどを通じて、興味のある取組や情報を見つけ、
参加して、子どもといっしょに食べる楽しさを発見していきましょう。